

授業科目 医療情報学

【担当教員名】 齋藤 翔太		対象学年	2	対象学科	情報	
		開講時期	前期	必修選択	必修	
		単位数	2	時間数	30	
【ディプロマポリシーとの関連性】						
知識・理解		思考・判断		関心・意欲		
◎		○				
【概要】 医療情報を扱う専門職として必要な倫理全般および医療情報のセキュリティについて学習する。個人情報保護法などの関連法令についても学ぶ。						
【行動目標：SBO】 1. 医療において情報技術が必要となった背景、医療情報と専門職のかかわりについて解説できる 2. 医療情報の特性について理解し、標準化やセキュリティ対策といった医療情報を取り扱う上で必要な知識を習得する 3. 医療における情報化の動向について理解し、医療情報の活用可能性について解説できる 4. 病院情報システム、地域医療情報システムについて、その機能や特徴を解説できる						
回数	授業計画・学習の主題				SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	医療情報学とは					
2	情報通信技術の基礎					
3	医療情報の特徴と種類					
4	行政が進める医療の情報化政策					
5	医療情報システム 1					
6	医療情報システム 2					
7	医療情報と関連法規					
8	医学用語・コードの標準化					
9	医療情報の標準化					
10	意志決定支援					
11	医療情報の評価					
12	医療情報とセキュリティ					
13	医の倫理、情報の倫理					
14	医療情報の将来					
15	まとめ					
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)		診療情報管理士テキスト 診療情報管理 III 専門・診療情報管理編 第5版		社団法人日本病院会	2012・6,300円	
参考書		新版 医療情報 医療情報システム編	日本医療情報学会 医療情報技師育成部会	篠原出版社	2009・3,200円＋税	
その他の資料						
【評価方法】 出席状況、学習姿勢、課題、レポート、試験に基づき総合的に判断する。			【履修上の留意点】 教科書をベースに適宜、板書・視覚教材を援用しながら講義を行う。講義進行や他者の学習の妨害行為を行う者に対しては単位を認定しない。			